

2 新潟県中越大震災の概要 <魚沼市震災復興計画 平成18年3月策定より抜粋>

平成16年10月23日17時56分頃、新潟県中越地方の深さ13kmでM6.8の地震が発生し、新潟県の川口町で震度7、小千谷市、山古志村、小国町で震度6強、長岡市、十日町市、栃尾市、越路町、三島町、堀之内町、広神村、守門村、入広瀬村、川西町、中里村、刈羽村で震度6弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度1から5強を観測しました。

また、同日18時11分頃にM6.0の地震が発生し、新潟県小千谷市で震度6強を、18時34分頃にM6.5の地震（最大余震）が発生し、新潟県の十日町市、川口町、小国町で震度6強を観測しました。この地震活動は、10月23日17時56分頃発生した地震（M6.8）を本震とする本震－余震型であると考えられます。本震発生直後1時間以内に震度6強の余震が2回発生するなど活発な余震活動がありました。これらの震源は、北北東－南南西方向に長さ約30kmの範囲で分布しています。その後、10月23日19時45分にM5.7（最大震度6弱）、10月27日にM6.1（最大震度6弱）、11月8日にM5.9（最大震度5強）の地震が発生するなど、引き続き大きな余震が発生しました。

この地震により、死者39名、負傷者2,623名、住家全壊415棟、住家半壊874棟、住家一部破損9,409棟、建物火災9棟などの被害が発生しました。（11月4日12時00分現在、総務省消防庁による）。

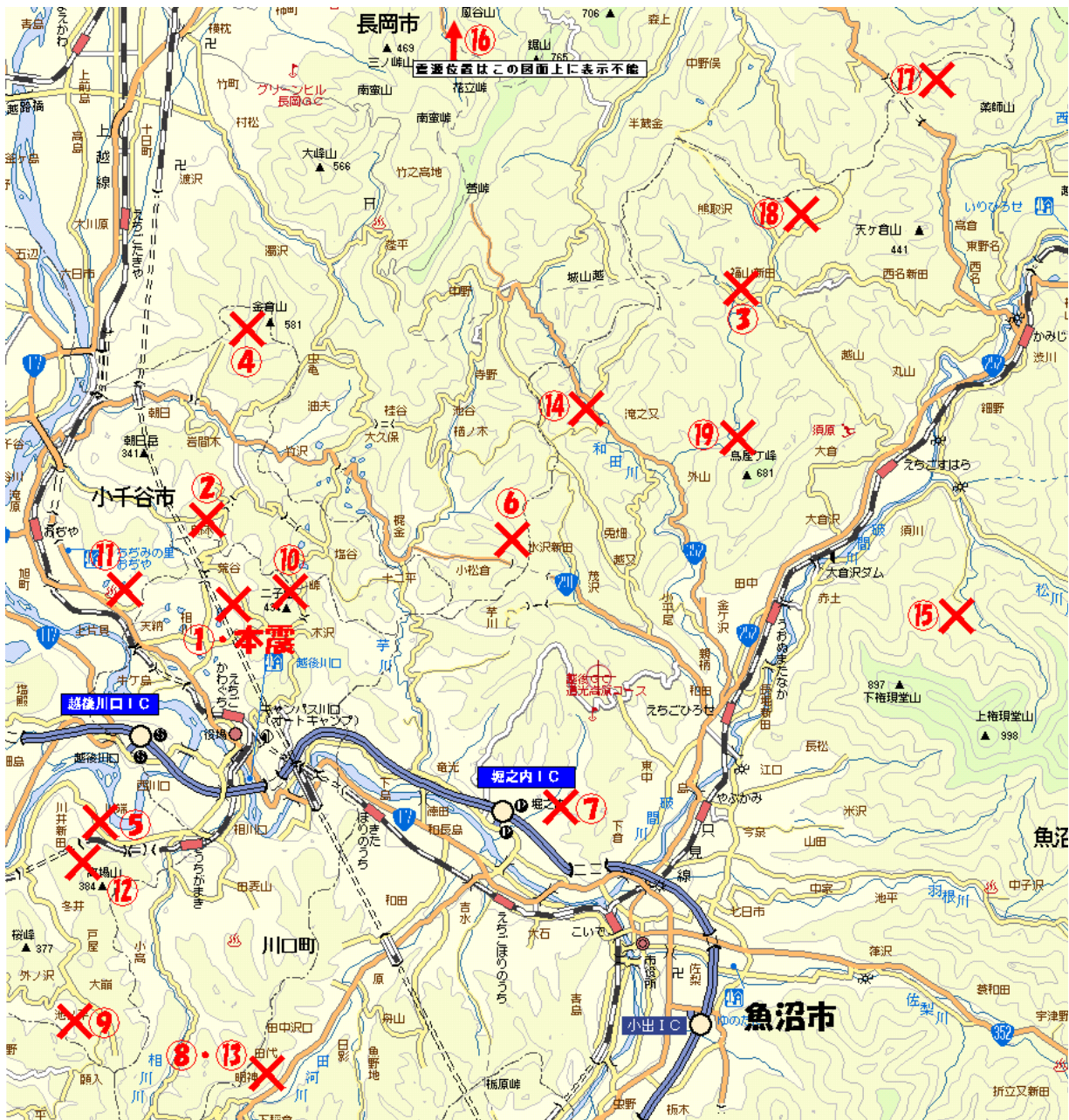
気象庁は10月23日17時56分頃に発生した地震を「平成16年（2004年）新潟県中越地震」（英語名：The Mid Niigata prefecture Earthquake in 2004）と命名しました。

平成16年12月28日のM5.0の余震により、最大震度5弱を観測しましたが、この余震の後、活動が活発化した様子は見られません。今後もこの活動の低下傾向は続くものと考えられます。なお、震度1以上となる余震は、平成17年1月上旬現在1日あたり0～2回程度の頻度で発生していますが、その頻度も徐々に少なくなっていくものと考えられます。

（資料：気象庁ホームページより抜粋）

- | | | |
|----------|---|--------|
| (1)発生の日時 | 平成16年10月23日 | 17時56分 |
| (2)震源地 | 新潟県中越地方（北緯37度17.3分、東経138度52.2分）
震源の深さ 13Km | |
| (3)地震の規模 | マグニチュード6.8 | |

(4)中越大震災の震源地分布図(最大震度5弱以上)



No.	発生日時		震源深度 (km)	マグニチュード	最大震度	No.	発生日時		震源深度 (km)	マグニチュード	最大震度
	月日	時分					月日	時分			
①	10月23日	17時56分	13	6.8	7	⑪	10月23日	19時48分	14	4.4	5弱
②		17時59分	16	5.3	5強	⑫	10月24日	14時21分	11	5.0	5強
③		18時03分	9	6.3	5強	⑬	10月25日	0時28分	10	5.3	5弱
④		18時07分	15	5.7	5強	⑭		6時04分	15	5.8	5強
⑤		18時11分	12	6.0	6強	⑮	10月27日	10時40分	12	6.1	6弱
⑥		18時34分	14	6.5	6強	⑯	11月4日	8時57分	18	5.2	5強
⑦		18時36分	7	5.1	5弱	⑰	11月8日	11時15分	ごく浅い	5.9	5強
⑧		18時57分	8	5.3	5強	⑱	11月10日	3時43分	5	5.3	5弱
⑨		19時36分	11	5.3	5弱						
⑩		19時45分	12	5.7	6弱						

※国土地理院の資料により災害復興室が編集:平成16年10月23日~12月31日に地区内で発生したものです。

(5)魚沼市において震度5弱以上を観測した地震

No.	年 月 日	時 分	最大震度	備 考 (最大震度記録地)
①	平成 16 年 10 月 23 日	17 時 56 分	6 弱	堀之内・今泉・須原・穴沢
③	平成 16 年 10 月 23 日	18 時 03 分	5 弱	小出島
⑤	平成 16 年 10 月 23 日	18 時 11 分	5 弱	堀之内・今泉
⑥	平成 16 年 10 月 23 日	18 時 34 分	6 弱	堀之内・今泉・穴沢
⑩	平成 16 年 10 月 23 日	19 時 45 分	5 弱	堀之内
⑭	平成 16 年 10 月 25 日	06 時 04 分	5 強	堀之内・須原・穴沢
⑮	平成 16 年 10 月 27 日	10 時 40 分	6 弱	今泉・須原・穴沢
⑰	平成 16 年 11 月 08 日	11 時 15 分	5 強	須原
⑲	平成 16 年 12 月 28 日	18 時 30 分	5 弱	須原

(旧町村庁舎内の震度計に観測記録が残っていたデータ)

※ 表の項目「No.」欄は、前記「4. 中越大震災の震源地分布図 (最大震度 5 弱以上)」の「No.」欄の番号を掲載しました。

(6)震度別回数

震度 観測地	1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	合計
堀之内	107	88	45	15	2	2	2	261
小出島	79	45	20	6	1	3	-	154
大 沢	33	31	11	3	1	2	-	81
今 泉	201	120	40	13	2	-	3	379
須 原	35	37	8	8	1	3	2	94
穴 沢	5	59	19	10	1	1	3	98

(7)人的被害

(確定)

区 分 地 域	人的被害 (人)			
	死 者	重 傷	軽 症	計
魚沼市	8	22	294	324

(地域別内訳)

堀之内	1	10	138	149
小 出	4	5	69	78
湯之谷	2	1	21	24
広 神	1	3	45	49
守 門	-	2	19	21
入広瀬	-	1	2	3

(災害復興室)

(8)火災の発生

- 1 件 23 日 18 時頃、須原地区において炭焼き中の小屋が倒壊し全焼
(消防本部)

(9)被災住家

(ア) 被災住家棟数

(確定)

	住家被害					全世帯数 (16年10月末)
	全 壊	大規模 半 壊	半 壊	一部損壊	合 計	
魚 沼 市	75 0.56%	58 0.43%	334 2.48%	4,324 32.12%	4,791 35.59%	13,460

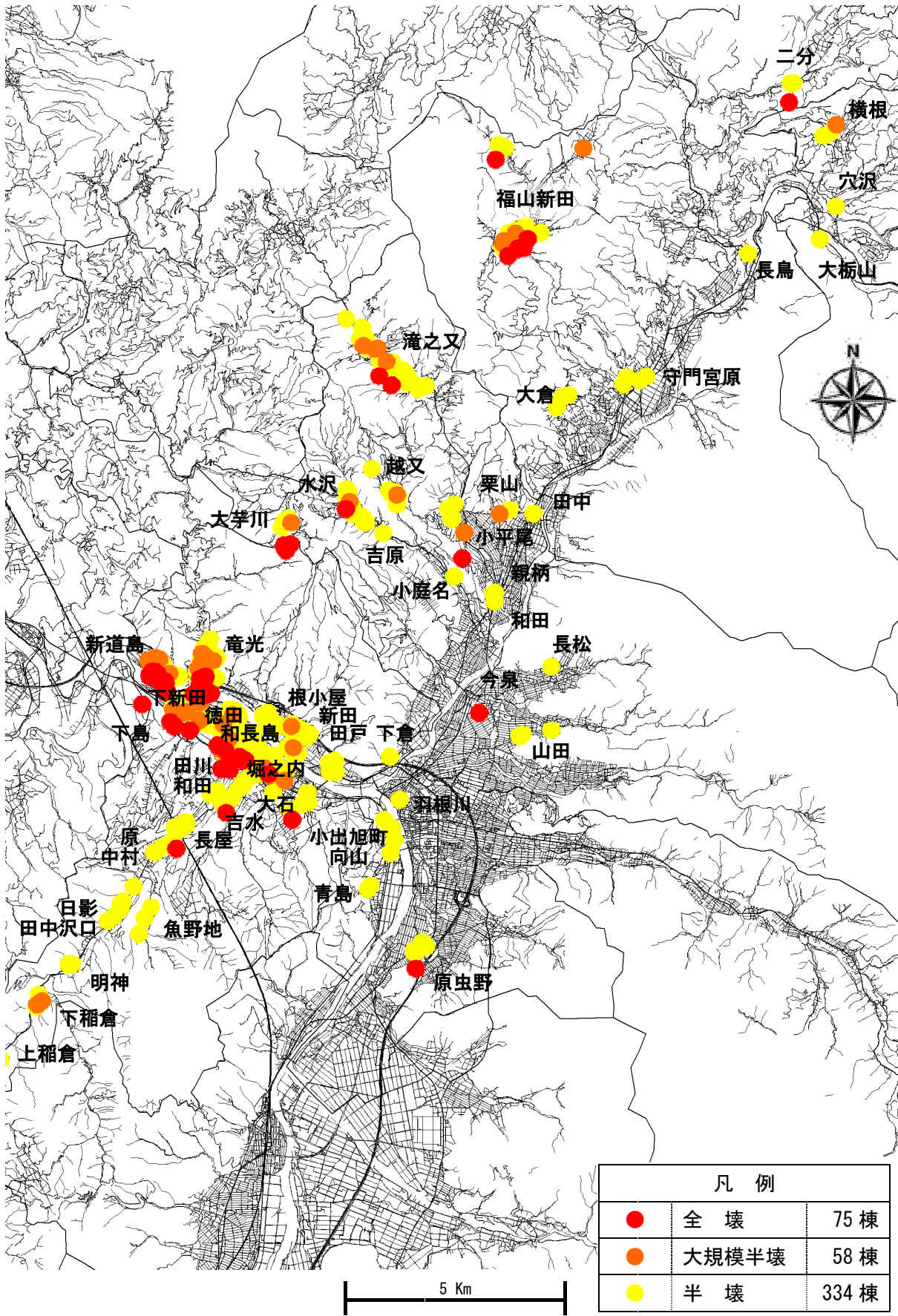
(地域別内訳)

堀 之 内	56 2.09%	39 1.46%	220 8.22%	1,387 51.79%	1,702 63.55%	2,678
小 出	1 0.02%	1 0.02%	18 0.44%	874 21.32%	894 21.81%	4,099
湯 之 谷	0 -	0 -	0 -	289 13.93%	289 13.93%	2,074
広 神	12 0.49%	12 0.49%	64 2.63%	1,080 44.43%	1,168 48.05%	2,431
守 門	6 0.41%	5 0.34%	28 1.89%	575 38.85%	614 41.49%	1,480
入 広 瀬	0 -	1 0.14%	4 0.57%	119 17.05%	124 17.77%	698

(災害復興室)



(イ) 被災住家（半壊以上）分布図



平成 17 年 10 月 22 日現在(確定)

(ウ) 主な地区（被災率（半壊以上）20%以上）の被災状況

(確定)

地域	地区 (自治会)	全壊	大規模 半壊	半壊	計	H16.10末 世帯数	被災率 (半壊以上)
広 神	大芋川	5	2	3	10	12	83.3%
堀之内	新道島	23	5	10	38	51	74.5%
堀之内	竜光一	5	4	14	23	37	62.2%
堀之内	竜光二	8	4	6	18	29	62.1%
広 神	水 沢	1	1	14	16	35	45.7%
広 神	越 又	1	2	6	9	22	40.9%
堀之内	竜光三	2	2	12	14	35	40.0%
堀之内	田 川	5	6	24	35	92	38.0%
堀之内	下島一	5	6	12	23	61	37.7%
堀之内	明 神	0	0	4	4	11	36.4%
堀之内	下島二	1	2	16	19	56	33.9%
広 神	滝之又	3	4	21	28	83	33.7%
守 門	福山新田	5	5	16	26	84	31.0%
堀之内	下稲倉	0	2	2	4	13	30.8%
堀之内	長 屋	1	0	7	8	31	25.8%
堀之内	徳 田	0	1	10	11	45	24.4%

(災害復興室)

(10)建築物及び宅地応急危険度判定

(ア) 被災建築物応急危険度判定実施状況

余震等による建物の倒壊から生ずる二次的災害を防止するための本調査は新潟県被災建築物応急危険度判定支援本部に調査依頼を行い、県内外多数の建築物応急危険度判定士の派遣を受けて実施しました。なお、旧小出町では町内建築士の協力のもと独自体制で実施し、旧湯之谷村では調査依頼を行いませんでした。



(調査期間 平成 16 年 10 月 26 日～11 月 4 日)

	調査期間	調査世帯数	調査棟数	危険【赤】	要注意【黄】	調査済【緑】
魚沼市	10/26～11/ 4	1,761	4,328	713	1,338	2,277
割合				16.5%	30.9%	52.6%

(地域別内訳)

堀之内	10/26～10/31	1,280	3,019	466	913	1,640
広 神	10/29～10/31	195	519	149	164	206
守 門	10/30～11/ 1	185	522	75	167	280
入広瀬	11/ 3～11/ 4	101	268	23	94	151

(新潟県被災建築物応急危険度判定支援本部)

(イ) 被災宅地応急危険度判定実施状況

余震等により宅地に生ずる二次的災害を防止するための本調査は、新潟県被災宅地応急危険度判定連絡協議会に調査依頼を行い、県内外多数の被災宅地危険度判定士の派遣を受けて実施しました。なお、旧広神村、旧湯之谷村では調査依頼を行いませんでした。



(調査期間 平成 16 年 11 月 1 日～11 日)

区分 地域名	調査箇所数	【赤】	【黄】	【青】
魚沼市	184	63	55	66
(地域別内訳)				
堀之内	52	23	12	17
小出	72	11	19	42
守門	56	27	22	7
入広瀬	4	2	2	-

(新潟県被災宅地応急危険度判定連絡協議会)